

SAN-Ai

社会医療法人 三愛会 広報誌「さんあい」

Vol.40



ひとに笑顔を ちいきに“愛”を
社会医療法人 三愛会

社会医療法人 三愛会 広報誌「SAN-Ai」 Vol.40 (2026年7月1日発行)

発行元/〒870-1151 大分市大字市1213番地 TEL.097-541-1311 社会医療法人 三愛会 大分三愛メディカルセンター

社会医療法人 三愛会/www.san-ai-group.org/ 三愛総合健診センター/www.kenkou-oita.com

三愛総合健診センター長

三島 麻衣

Mai Mishima

大分三愛メディカルセンター副院長
循環器内科統括部長

宮本 宣秀

Nobuhide Miyamoto

地域の食と共に、 地域の健康を語る。



三島 循環器内科は信頼できるチームになっていきますね。私の親族も最近、心臓に関係する疾患で入院しましたが、みるみる改善していく状況に改めて驚きましたね。あの時、循環器チームが迅速に治療する様子を目の当たりにして、ちょっと感動しました。まさか近い人間になるとは思ってなかったのですね。すごく感謝しましたし、早く治療することって大事ですね。私は乳腺外科なので、少し違いますから。機能を回復させる治療、というのが循環器ならではのですね。

三島 または心臓は、最後の砦

三島 やはり心臓は、最後の砦



宮本 まずは三島センター長、三愛総合健診センター10周年おめでとうございます。

三島 ありがとうございます。10年前の慌ただしさはまだよく覚えています。なかなか軌道に乗って、受診者の方々にも好評をいただいています。

宮本 その御祝いも兼ねた会食なんですか。この「ハレヤ食堂」、私は初めてですけど、三島先生はよく来るんですか？

三島 健診センターのスタッフを連れて慰労会をすることもありますが、私の姉たちもよく来てるみたいです。

宮本 おしゃれというか、料

理も彩り豊かで、いかにも女性に人気そうなお店ですね。SNS映えしそうなお料理です（笑）。

三島 健康的なメニューだと思いますよ。何年か前、三愛の糖尿病啓発のイベントでも利用してましたね。

宮本 やっぱ健診センター長ですから、食の面でも健康には気を遣ってますか。今日は企画とはいえ、こんなにゆつくりお昼を食べるのも、お互いなかなかいいですね。

三島 それでもお昼はしっかり摂るよう、職員にもよく言っ

います。病院だと、個人でやっている「スマイルまま」さんによくお弁当を配達してもらっています。頼んでいる院内スタッフは多いと思いますよ。栄養バランスもじつかりで、とてもおいしいです。

宮本 うちの広報誌にも載ってましたね。地域の病院のスタッフ、地域の飲食店に食を支えてもらっている、というのはいいですね。患者さんに指導する

我々医師も、自身が不摂生だと説得力がないですからね。

三島 でも宮本先生は、副院長のお仕事に加えて緊急の心臓カテーテルなど、息つく暇もない印象ですけど。

宮本 カテーテル検査・手術の件数も、御陰様で伸びてきています。気がつけば当院は循環器内科医が5人になりましたから、ある意味安心して任せられます。

低下が基本です。最近では

頸動脈エコー検査をよく勧めています。それから家族歴も。私もそうなのですが、「身内に心筋梗塞、脳梗塞した人がいれば、リスクがあるから頸動脈エコー検査など受けませんか」と聞くようにしています。私もそろそろ心臓ドックを受けます。

宮本 ほかにリスクファクター、たとえば糖尿病、高血圧、脂質異常症があれば。あとは家族歴、喫煙していれば……など。

三島 人間ドックと比べて、部分的なものなのであまりピンとこない人もいるかもしれませんが、なくてはならない心臓を集中的に検査するわけですから、検査後の安心感が違いますよ。

宮本 物理的にも精神的にも、「心」を安らげる検査ですよ。

三島 11年目に入る三愛総合健診センター、「心臓」に注力していきたいと思っています。

撮影協力／ハレヤ食堂



思い出も青春も、全部この地域で。



乳腺外科医としての啓発活動



健診医として現場で働く日々



医科大学5年生のころ、仲間たちと



まだ医療の世界を意識していなかった小学生の頃

「乳腺外科では当然女性が多いので、同じ女性の医師でよかった、といわれる方はやはり多いです。それもあって、患者さんに

「祖父も医師で。脳梗塞になって半身が麻痺してしまって入院したんですけど。そのとき、患者さんが祖父の所に食事の介助に来てくれたんです」。

そういった光景を見るうちに、自分の進む道について真剣に考えるようになった。身近なものの医療に特別な興味があったわけではなかったが、祖父と患者の献身的な互いの関係が、三島の未来を大きく動かした。また、三島の父も、植田地域の健康を一番に考え、医療・介護の道を突き進んだ医師。三代にわた

り、地域に根差した医師が、ここ植田にはいる。

「小」

さなころは、お嫁さんになりたいとか、お花屋さんがいいかなとか、のんびりした考えの子でした」。

副院長・宮本と違い、三島の周囲には医療・病院という環境があった。それでも当時は女の子らしい夢を抱きながら日常を過ごしていたのだが、転機はやはり、病気にまつわるエピソードだった。

三愛総合健診センター長

三島 麻衣

Mai Mishima

〔Profile〕

出身大学/聖マリアンナ医科大学

専門分野/乳腺外科

認定資格等/日本乳癌学会専門医、日本外科学会

認定医、検診マンモグラフィ 読影認定医、日本医

師会認定産業

健診センターの長ということで、健診医としての業務も多い。多くの人が「大丈夫だろう」と不安を胸にやってくるのがこの場所だ。そんな三愛総合健診センターでは、優しいし、気遣ってくれるし、なんでも相談に乗ってくれるから」と、彼女の診察を希望する受診者は多い。病気には実際の痛みなど、以外にも不安感という大きな負担が待っている。ただ女性だから親しみやすい、というだけで安堵感を与えられるわけではない。一人ひとりに真摯に向き合い、丁寧な診療を積み重ねてきたからこそ信頼される。三島麻衣の人気の理由は、そのあたりにありそうだ。

も喜ばれるというか、安心を与えられる医師になれるかなと思ってる」。



ブラック・ジャックになりたかった。



サッカーに没頭した学生時代
今でも大の「トリサゴ」



大学生時代の思い出の1枚



心臓カテーテル手術



副院長・循環器内科統括部長としての業務

外科医の進路を歩むはずが、転機となったのは大学生の頃、家族の心臓疾患の発症。循環器の分野に目を向けると、患者の状態で目覚ましく改善する治療症例を数多く知る。劇的な改善が見込める循環器治療、その世界に単純に「すごい」と感じたことが、循環器内科医・宮本宣

秀の

意識し始めたのは小学生の頃。幼少時代から理科や科学的なことが好きで、なぜこんなことが起こるのだろう」と、世の中の事象に疑問を抱くことが多かった。「目が見える」と一つとっても、なぜなのかを解明したくなる。そんな探求心と医療への興味・憧れが重なり、人を救いたいという想いが、医師という未来への道標となった。

別

府出身。宮崎大学医学部を卒業以来、循環器内科医としてカテーテル治療の腕を磨いてきた。2024年7月、副院長に就任した。医師をめざした理由を聞くと、「すごく単純で申しわけないんだけど。手塚治虫さんの『ブラック・ジャック』を読んでカッコいいなと思って。あんなふうになんてでもできる医師にはなれなかったけど」と笑う。

大分三愛メディカルセンター副院長
循環器内科統括部長

宮本 宣秀

Nobuhide Miyamoto

〔Profile〕

出身大学/宮崎大学 専門分野/循環器内科

認定資格等/日本循環器学会認定循環器専門医、

日本内科学会総合内科専門医、日本心血管イン

ターベンション治療学会指導医、心臓リハビリ

テーション指導士

秀のはじめの一步となった。

普段は大分トリニータの熱狂的なサポーター。ついサッカーの話で熱くなることもしばしばだが、副院長として厳しい判断や対応を執る場面も多く、管理と現場の業務で忙しい毎日を送る。それでも穏やかな人柄で常に患者や職員を気にかける姿は、冷たく見えるが根は心優しい「あの漫画の天才外科医を彷彿とさせる。そういった意味では、あの頃、たくさんさんの物事に興味を向け続けていた宮本宣秀少年は、ブラック・ジャックになれたのかもしれない」。

トップが健康だからこそ、 周囲の生活を 守ることができる。



佐藤純也税理士事務所

所長・税理士 佐藤 純也さん

数字の先にある経営に、
寄り添っていく。

税理士として長年、多くの企業や個人事業主の相談に向き合ってきた。税務申告や会計処理だけでなく、近年は経営者の相談相手として企業の未来づくりに深く関わる。予算と実績の差を分析し、その原因を共に考える。求められるのは数字の先にある経営課題への対応であり、平成27年の税制改正以降は相続相談も増えている。

「昔は帳簿を作り、決算結果を伝えて終わりでした。今は決算前から利益や納税額を予測し、来年度の計画と一緒に考えます。将来を見据えた判断を支援することが大切だと思います」。高校時代の友人が「会計士になる」と語ったことが、この道を志すきっかけだった。仕事で最も大切にしているのは誠実さだ。「難しいことは難しいとお伝えします。ただ、頭ごなしに否定せず、まずは話を受け止める。寄り添いながら誠実に答えることを心掛けています」。

健診結果が、
未来の行動を変えていく。

「施設は綺麗で快適ですし、ス

タッフも丁寧。半日ほどで終わるので、忙しい経営者でも利用しやすいと思いましたよ」。

不調を自覚しながらも、自身の健康は後まわしになっていた。契機は、妻の勧めもあり受診した三愛総合健診センターの人間ドック。結果、異常は発見されなかった。精密検査なども行い、服薬などで治療も行った。

「驚いたものの、やはり何かあったかという気持ちが強かったです。癌などではなかった、という安心感も得られて。原因が分かるというのが、健診の一番の成果かもしれませんね。受診しなければ、そのまま悪化していたのしょうから」。

以後、健康への意識は大きく変化。食生活の改善やジム通いにも取り組んでいる。

「健康でいることも仕事のうち。経営者である以上、お客様や従業員、その家族にも影響しますから、健康管理は責任の一つです」。

事務所の職員にも「体が資本」と、無理はしないよう常々伝えているという。

「年齢もありますけど。次世代にしっかり引き継ぎながら、できるだけ長く社会の役に立ちたいですね。それができたら、ゆっくりと旅行なんかしたいかな」。



認定経営革新等支援機関

佐藤純也税理士事務所

〒870-0026 大分市金池町3丁目4番10号

TEL.097-576-8597 <https://sato-tax.com>

普段も時折、野球観戦に赴く巨人ファン。自身は学生時代、記録会の幅跳びで優勝経験もある実力の持ち主。そんな「体力に自信があった」という方が語るからこそ、健康への説得力は増す。

「忙しくて後まわしにしがちですが、受診さえすれば見つかる病気もあります。私自身、健診から治療につながりましたから。健診は自分の状態を知る大切な機会です」。

仕事も人生も、健康があつてこそ。人にも自分にも誠実に、今日も地域の経営者たちに寄り添っていく。

三愛スタッフいきつけ 復刊版
ひいきのおみせ ちいきのおみせ

色とりどりの料理の中にある、シンプルな想い。



ハレヤ食堂

〒 大分市上宗方1260番地1 あんどうハウス1F

☎ 097-542-8022

🕒 昼11:00～15:00(L.O.14:15)

夜18:00～22:00(フード/L.O.21:00)
(ドリンク/L.O.21:30)

🚗 あり

📅 日曜日(不定休あり)

※夜の営業はご予約にて承ります。

メニュー(一例).....

・プレートランチ.....1,760円

・パスタランチ.....1,760円

・お持ち帰り用日替わり弁当.....1,200円

※上記は税込価格で2026年7月現在のものです。
詳細はお電話でお問い合わせください。



「」だわり、というのはあまりなくて。美味しいものをお腹いっぱい食べてもらいたい、それだけですかね」。

そう微笑みつつ、オーナー夫婦は忙しそうに注文された料理を手配する。大分市上宗方「ハレヤ食堂」は、今年10月で開店9年目。洗練されたお洒落な空間と内装に、ランチタイムには地域の方々ににぎわい、遠方から訪れるファンも少なくない。看板メニューのプレートランチは、さまざまな料理が少しずつ盛り付けられ、思わず写真を撮りたくなる華やかさがある。

「少しずつ色んなものを食べた い、という要望もあつて、女性には特に人気ですよ」。

前菜も特徴。美しい盛り付けに加え、魅力はボリューム。お客

さんからは「野菜だけでお腹いっぱいになる」と驚かれることもあるという。食は健康の基本だが、毎日の食卓に多彩な食材を取り入れるのは難しい。ハレヤ食堂では野菜を中心にさまざまな食材が使われており、それが彩りを豊かにしつつ、無理なく多品目の食事を楽しむことができる。目で見て楽しみ、食べて満足。栄養バランスの意識はもちろん、「おいしく食べた い」という気持ちにも応えてくれる。

テイクアウトも人気を集めている。その日のプレートランチをベースにしており、自宅や職場でもお店の味を楽しめる。集まり事や行楽シーズンにまとめて注文する人も多いそうだ。夜はまた違った表情に。一品料理や

コース料理、お酒も楽しめ、仲間との会合や懇親の場として地域に活用されている。

その名のとおり、ハレヤ食堂には料理を通じて人を「晴れやか」に、元気にしたいという温かな気持ちが詰まっている。忙しい毎日の中で、ゆったりとした食事の時間は心と体の健康につながる。三愛会の常連者も足を運ぶお店ということだ。彩り豊かな野菜と手作りの味に触れつつ、「食の楽しみ」を、ハレヤ食堂で再発見してみたい。

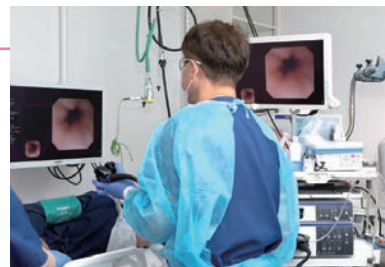
三愛の健康診断

三愛総合健診センターは2016年6月1日に、大分三愛メディカルセンターの東館として開設。健康診断に対する地域のニーズにお応えし続けて、10年を迎えました。

午後から健診できます

機器の充実

開設当時は、健診施設として県内初だった3Dマンモグラフィを設置。乳がん検診に力を入れた。また、1階フロアには消化器病・内視鏡センターがあることで、内視鏡（胃カメラ・大腸カメラ）検査体制も充実している。



充実した内視鏡検査室



3Dマンモグラフィ



乳がん検診

受診しやすさを追求

県内でも珍しい男女別フロアを実現。安心して受診ができる環境を追求し、近年では改めて接客対応も見直し、プロ講師を招聘しての実技研修なども実施。



男女別のフロア



接客に関する研修で対応をアップデート

午後健診などの対応へ

多くの要望を受け、第3土曜日（午前のみ）に受診枠を増加したほか、2025年には午後の健診枠にも対応。より受診しやすい環境をアップデートし続けている。

	午後の対応内容	月	火	水	木	金	土
健 診	企業健診、個人の特定健診など、基本的な健診					○	
エコー	腹部・頸部・乳腺	○	○	○	○	○	
乳がん検診	マンモグラフィ・乳腺エコー					○	

第3土曜日は
健診可能
（午前のみ）

乳がん検診へのこだわり

エコー・マンモグラフィなどの機器を揃え、早期発見・早期治療を追求。毎年、年に1回の「日曜日に乳がん検診ができる日」キャンペーンに参加し、また金曜日の午後に乳がん検診枠を増設している。

乳腺エコー	乳房に超音波を当てて、乳がんや乳腺症などを調べる。手で触れてもわからない小さなしこりを発見することができる。
2Dマンモグラフィ	乳房を片方ずつ押し挟むように平らにして、上下・左右から撮影し、乳がんや乳腺症などを調べる。
3Dマンモグラフィ	撮影角度を変えて複数の位置から撮影した画像を3次元的に構成するため、発見が困難な病変を観察しやすくなった。



今年は10月18日（日）に
乳がん検診が受けられる▶

各種健診・検診・ドックのご予約

“どう受診すればよいかわからない”方もお気軽にお問い合わせください。



大分三愛メディカルセンター内

三愛総合健診センター

TEL.097-542-6733



受付時間 平 日/10:00~17:00
土曜日/ 8:30~12:00




三愛の心臓ドック

心臓に特化した検査内容。冠動脈CT検査をメインに、最先端の検査機器で心臓に関する心配事を解決していきます。

12時30分ごろスタート（一例）

1受付

ホテルのロビーのようなイメージでコーディネートされた待合室で、ゆったりくつぎながら検査に臨む。

2エスコート

ドック検診では、スタッフがマンツーマンで案内する。

3各種検査

検尿検査（蛋白・糖・潜血など）、身体測定、血圧検査、採血を行う。採血での腎機能検査の値がポイントになる。他にも電解質や心臓内分泌（心不全の診断や予後予測のマーカー）検査も行う。

4安静時心電図検査

※実際の検査は、上半身を脱衣して行います。心電図で心拍のリズムなどの心臓の様子を観察。

5看護師による面接

普段の様子や気になる点を問診。アレルギーなどもチェック。

6冠動脈CT

造影剤を使用し、CT撮影で心臓の血管の狭窄（太さの確認）やプラークの有無を調べる。

7心エコー

心臓の超音波検査。形や動き、弁の状態や血流をチェック。

8頸動脈エコー

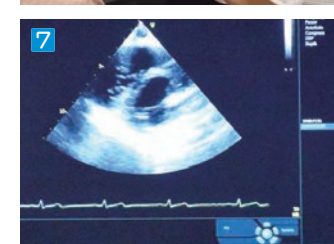
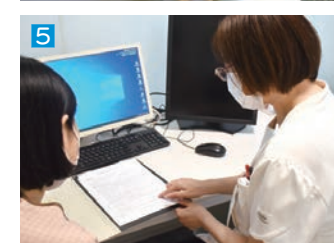
首にある太い血管の超音波検査。脳へ血液を送る血管の状態を観察。動脈の壁の厚さやつまり具合を観察し、脳卒中や心筋梗塞のリスクを発見。

9インボディ・動脈硬化検査

インボディは1分程度で筋肉量、水分量、体内バランスを計測。動脈硬化検査は血管の硬さや下肢の血管の詰まり具合を計測する。

10医師による説明

循環器内科医の結果説明。詳細な結果は整理後、郵送される。今後の対応についてもアドバイスを行う。



【検査項目】

- ①問診
- ②身体測定（身長・体重・BMI・腹囲・体脂肪率・肥満度）
- ③血圧/心拍数測定
- ④心臓CT検査（冠動脈CT）
- ⑤心臓超音波検査
- ⑥頸動脈超音波検査
- ⑦安静時心電図検査
- ⑧動脈硬化検査（CAVI/ABI）
- ⑨採血検査
- ⑩循環器内科専門医による説明

1つでも当てはまる方に、
おすすめします。



40歳以上の方



喫煙されている方



家族に心疾患の
既往歴がある方



アルコールを
よく飲む方



高血圧・高血糖・
脂質異常症の方



睡眠不足など、不規則な
生活をされている方

〔社会医療法人 三愛会〕

大分三愛メディカルセンター・三愛総合健診センター

所在地 〒870-1151 大分県大分市大字市1213番地
TEL 097-541-1311
FAX 097-541-5218
病床数 190床
診療科 脳卒中センター、消化器病・内視鏡センター、
運動器センター、救急外傷センター（ER）、人工透析センター、
画像診断センター、リハビリテーションセンター、
救急科・外科・消化器外科・心臓血管外科・呼吸器外科・
大腸肛門外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科（人工透析）・
形成外科・内科・総合診療科・消化器内科・呼吸器内科・
循環器内科・糖尿病内分泌内科・リウマチ科・神経内科・
放射線科・リハビリテーション科・病理診断科・麻酔科

専門外来受付 8:15～11:00/13:30～16:00
※土曜日は、新患の方のみ 8:15～10:00となります。
※診療開始時間は診療科によって異なります。
休診日 日曜日・祝日・土曜日午後
※但し、救急・時間外診療は24時間体制です。

認定施設 二次救急指定病院、
大分DMAT指定病院、DPC対象病院、
日本医療機能評価機構認定病院
HPアドレス san-ai-group.org

介護保険相談センター さんあい (大分三愛メディカルセンター内)

TEL 097-542-7409
サービス 居宅介護支援、介護予防居宅介護支援

三愛訪問看護ステーション (大分三愛メディカルセンター内)

TEL 097-541-7007
サービス 訪問看護、介護予防訪問看護

のつはる診療所

所在地 〒870-1203 大分市大字野津原906番地の1
TEL 097-588-1311
診療科目 外科・内科・整形外科・循環器内科・リハビリテーション科
病床数 19床
サービス 通所リハビリテーション（デイケア）、
介護保険相談センター
HPアドレス notsuharu-san-ai.com/

三愛呼吸器クリニック

所在地 〒870-1143 大分市田尻419-1
TEL 097-541-2588
診療科目 呼吸器内科・内科
サービス 呼吸リハビリテーション
HPアドレス kokyu-oita.com

たばるクリニック

所在地 〒870-1154 大分市大字田原936番地1の1
TEL 097-541-2345
病床数 19床
診療科目 外科・内科・消化器外科・リハビリテーション科・
整形外科
サービス 訪問看護ステーション
HPアドレス tabaru-san-ai.com

介護老人保健施設 たばる（たばるクリニック併設）

TEL 097-542-4139
サービス 入所サービス、
短期入所療養介護（ショートステイ）、
通所リハビリテーション（デイケア）
HPアドレス tabaru-san-ai.com/rouken

グループホームたばる（たばるクリニック併設）

TEL 097-541-5298
サービス 入所サービス
HPアドレス tabaru-san-ai.com/grouphome

介護老人保健施設 わさだケアセンター

所在地 〒870-1151 大分市大字市宇大坪11番地の2
TEL 097-541-6655
サービス 入所サービス、短期入所療養介護（ショートステイ）、
通所リハビリテーション（デイケア）、
訪問リハビリテーション
HPアドレス wasada-care-center.com

有料老人ホーム さんさん

所在地 〒870-1151 大分市大字市566番地の3
TEL 097-529-5580
サービス 住宅型有料老人ホーム
(三愛学童「アイ・ステップ」併設)

さんあいヘルパーステーション

(有料老人ホームさんさん内)
TEL 097-529-5582
サービス 訪問介護、介護予防訪問介護

〔社会福祉法人 三愛会〕

特別養護老人ホーム そうだ藤の森

所在地 〒870-1123 大分市大字寒田202番地
TEL 097-567-8822

天領ガーデン・ふれあい館

所在地 〒870-1143 大分市大字田尻高尾783-1
TEL 097-578-7122

特別養護老人ホーム 天領ガーデン

(天領ガーデン・ふれあい館内)
TEL 097-574-7500

大分三愛メディカルセンター 春の健康まつり in トキハわさだタウン

5/10(日)

毎年恒例の「春の健康まつり」を、
今年も看護の日・看護週間に合わせて開催。
健康チェックや医療相談、救急蘇生体験、
AEDのデモンストレーション、
ちびっこ薬剤師体験会などを実施。
地域の皆さまの健康への関心が伺えた
貴重な時間でした。

